

令和2年度滋賀県 防災気象講演会 令和3年 1月 24日(日) 14:50 - 15:40

「激甚化する風水害と巨大地震に備える」

# いのちを守る 防災気象情報

～ あなた と あなたの大切な人 の いのちを守るために～

気象解説者 片平 敦 (気象予報士 防災士)

関西テレビ放送「報道ランナー」お天気キャスター

weather map (株)ウェザーマップ 専属気象予報士  
AD1 (一社)ADI災害研究所 理事

## 自己紹介



気象解説者 気象予報士 防災士

片平 敦 (かたひら・あつし)

- ・1981年3月19日生 埼玉県出身
- ・関西テレビ放送「報道ランナー」(平日16:45 - 19:00)
- ・【趣味】飛行機、囲碁、日本酒、マラソン、アマダス巡りなど

SNS・ウェブ記事執筆など

- @katahira\_tenki
- <http://facebook.com/katahiratenki/>
- <https://news.yahoo.co.jp/byline/katahiraatsushi/>

関西テレビの夕方の天気コーナーを  
2005年春から担当しています。

(2005/03/28 第1回目のオンエア)



## きょうのお話

- ▶ 近年の**気象災害**を振り返る
- ▶ 「**防災気象情報**」の意味・役割
- ▶ 災害から**命**を守るために

15時40分までの約50分間、  
よろしくお付き合いください!

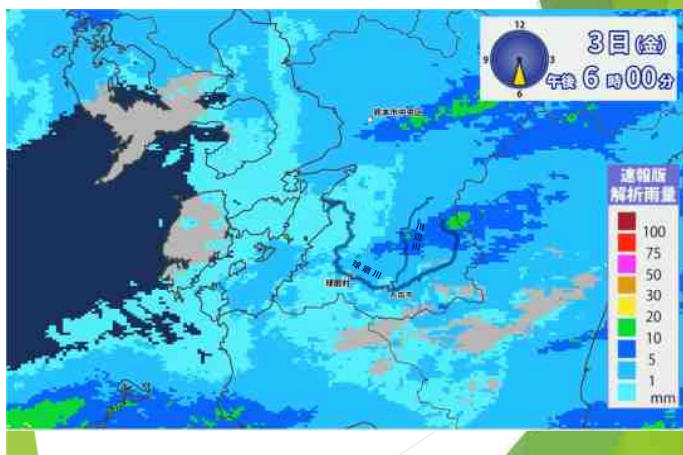


2020年の  
気象災害を振り返る

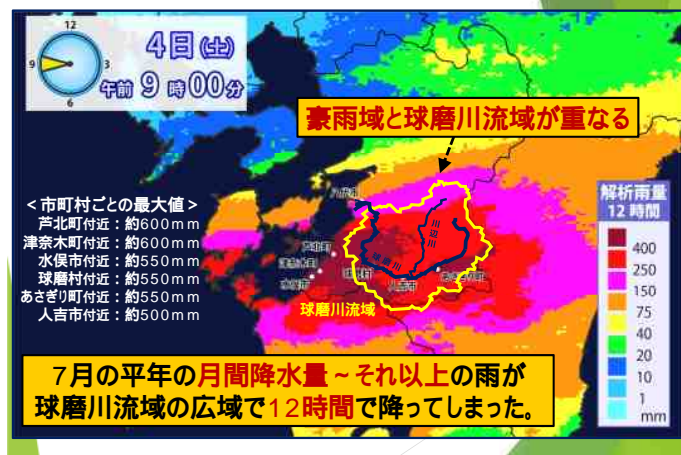
# 令和2年7月豪雨



豪雨発生時の速報版解析雨量 (mm/h レーダーと雨量計による推定値)



7月4日09時までの12時間解析雨量 (レーダーと雨量計による推定値)



災害現地調査 球磨川流域 (2020年07月25 - 26日 : 災害発生約3週間後) 熊本県球磨村・人吉市



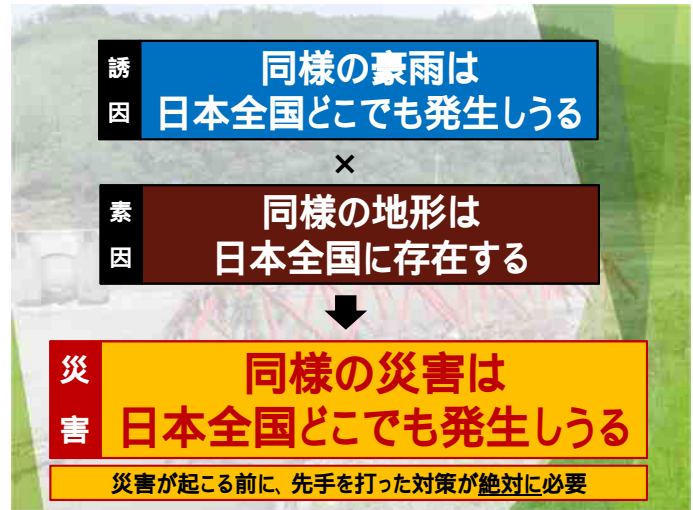
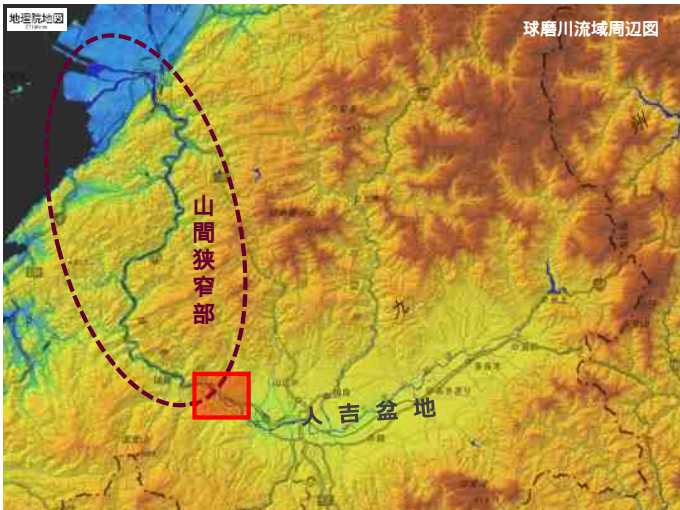
災害現地調査 球磨川流域 (2020年07月25 - 26日 : 災害発生約3週間後)



災害現地調査 球磨川流域 (2020年07月25 - 26日 : 災害発生約3週間後)



災害現地調査 球磨川流域 (2020年07月25 - 26日 : 災害発生約3週間後)



< 国民の皆さんへ ~ 大事な命が失われる前に ~ >

- ・自然災害は、決して他人ごとではありません。  
「あなた」や「あなたの家族」の命に関わる問題です。
- ・気象現象は今後更に激甚化し、いつ、どこで災害が発生してもおかしくありません。
- ・行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。  
自然の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできません。
- ・行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。
- ・避難するかしないか、最後は「あなた」の判断です。  
皆さんの命は皆さん自身で守ってください。
- ・まだ大丈夫だろうと思って亡くなった方がいたかもしれません。  
河川の氾濫や土砂災害が発生してからではもう手遅れです。  
「今、逃げなければ、自分や大事な人の命が失われる」との意識を忘れないでください。
- ・命を失わないために、災害に関心を持ってください。  
あなたの家は洪水や土砂災害等の危険性は全くないですか？  
危険が迫ってきたとき、どのような情報を利用し、どこへ、どうやって逃げますか？
- ・「あなた」一人ではありません。  
避難の呼びかけ、一人では避難が難しい方の援助など、地域の皆さんで助け合いましょう。  
行政も、全力で、皆さんや地域をサポートします。

国の方針

自らの命は  
自らが守る

行政は それを  
全力でサポートする



災害は **突然**、  
あなたの  
すぐそばから  
襲いかかる

< 災害が起こる前に、  
**先手を打つ！！** >

**彼** を知り

気象（現状・状況・メカニズム）

知彼知己、  
百戦不殆。

**己** を知れば

自分（地形・リスク・家族・隣人）

百戦 <sup>あや</sup> 殆うからず （孫子の兵法）

災害から命を守ることができる

**己** を知っていますか？

自分（地形・リスク・家族・隣人）

ハザードマップ  
家族構成

を確認！



地域の災害リスクはどうですか？

- ・ かけや斜面が崩れたら...？
- ・ 川が増水してあふれたら...？
- ・ 氾濫したら2階でも危険...？

ハザードマップで

事前に確認して  
おきましょう！



## 家族構成はどうですか？



避難に時間はかかりますか？  
安全な場所に**移動する時間**はどれくらい？

**事前に確認しておきましょう！**

## 彼を知っていますか？

気象（現状・状況・メカニズム）

## 避難情報 気象情報

の意味を確認！



## 2019年から「警戒レベル」が始まりました

**警戒レベル**

市町村が出す避難情報と  
国・都道府県が出す  
防災気象情報を  
**5段階**に整理。  
(危険度：5 > 4 > 3 > 2 > 1)

## 2019年から「警戒レベル」が始まりました

情報が**新しくなったの？**  
情報の**意味が変わったの？**

水害・土砂災害の防災情報の**伝え方が変わります**

以前からある各情報（の一部）に、  
**危険性を分かりやすくするため、**  
**新たに、レベル（数字）を併記**しただけ。

## 大雨災害の警戒レベル

住民の**とるべき行動**を示す

警戒レベル 5	災害がすでに発生 <b>命を守る最善の行動を</b>
警戒レベル 4	危険な場所から <b>全員避難</b>
警戒レベル 3	危険な場所から <b>高齢者などは避難</b>
警戒レベル 2	ハザードマップなどで <b>避難方法の確認</b>
警戒レベル 1	<b>最新情報に注意</b>

内閣府「避難行動判定フロー・避難情報のポイント」より

■市区町村が出す警戒レベルで確実に避難しましょう  
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に  
早めの避難をしましょう

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等	警戒レベル相当情報	本県の情報（例）	本都府県の情報（例）
5	命を守る最善の行動	災害発生情報	5	氾濫発生情報	大雨特別警報（土砂災害）
4	危険な場所から 全員避難	避難勧告 （避難指示（緊急））	4	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3	危険な場所から 高齢者などは避難	避難準備・ 高齢者等避難開始	3	氾濫警戒情報 洪水警戒	大雨警報
2	ハザードマップなどで 避難方法の確認	大雨注意報 土砂災害注意報	2	氾濫注意情報	—
1	最新情報に注意	早期注意情報	1	—	—

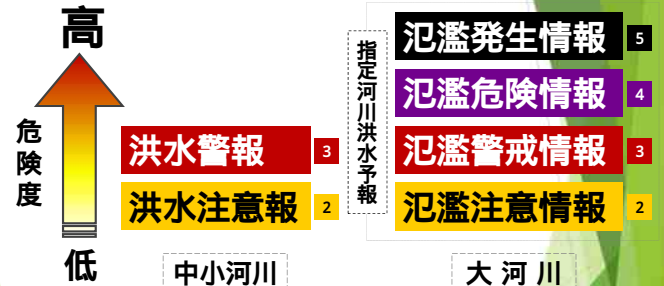
※「避難勧告等に関するガイドライン」の趣旨を変えずに、より分かりやすい表現にしています。

## 土砂災害に関する防災気象情報



各レベルの相当情報が危険度に応じて**段階的に発表**

## 河川の氾濫に関する防災気象情報



各レベルの相当情報が危険度に応じて**段階的に発表**

### 大雨災害の警戒レベル

住民の**とるべき行動**を示す

警戒レベル 5	災害がすでに発生 <b>命を守る最善の行動を</b>
警戒レベル 4	危険な場所から <b>全員避難</b>
警戒レベル 3	危険な場所から <b>高齢者などは避難</b>
警戒レベル 2	ハザードマップなどで <b>避難方法の確認</b>
警戒レベル 1	<b>最新情報に注意</b>

警戒レベル **3**

や

警戒レベル **4**

が出たら、  
地域・家族などで  
**声をかけ合い、安全な所へ!**

警戒レベル **5** や避難指示(緊急)  
**は待たないで!**



### 近年 運用開始された気象情報など

- 2013年～  
特別警報
- 2017年～  
大雨・洪水警報の危険度分布
- 2019年～  
警戒レベル (解説済み)
- 2020年～  
過去事例の引用 (以前より具体化)

大雨特別警報 (2013～)

**大雨特別警報** は、

避難行動のきっかけには  
**絶対にしないでください。**



どうして?

大雨特別警報 (2013~)

大雨特別警報

警報レベルをはるかに超える大雨が予想され、  
重大な災害が発生するおそれ  
著しく高まっている場合に発表



すでに災害が発生している  
可能性が高い状況になっている

大雨特別警報の前に、避難などが  
完了していないと間に合わない

大雨特別警報は、防災担当者が、避難指示などの  
漏れがないか最終確認するための情報として受け止めて！

大雨特別警報を待つのは絶対にやめて！

危険度分布 (2017~)

警報の

危険度分布

スマホ・ネットを活用できる方は  
ぜひとも使ってほしい情報



気象庁ホームページで  
ワンクリック

危険度分布 (2017~)



(気象庁資料より)

危ない地域が  
一目でわかる！

- ・5段階で表示。10分ごとに更新。
- ・警報より地域が絞り込まれている。
- ・今後の予測にも基づいて発表。



危険度分布 (2017~)



過去事例の引用 (2020~)

豪雨などで甚大な災害が発生するおそれがあり、  
過去に大きな災害をもたらした事例を  
引き合いに出さないとけないほど  
気象台が非常に強い**危機感**を持っている場合

気象情報や緊急の記者会見で、  
過去事例を引用して警戒を呼びかけ

過去事例の引用 (2020~)

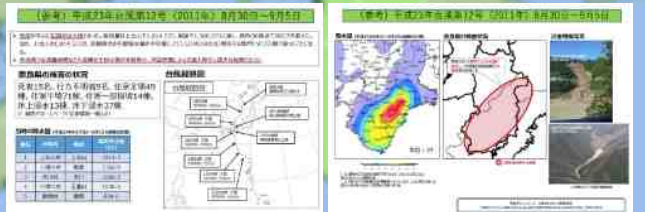
引用例 (奈良地方気象台 発表資料より)

府県気象情報 (例)

令和〇年 台風第 号に関する奈良県気象情報 第 号  
令和〇年9月〇日06時00分 奈良地方気象台発表  
(見出し)

非常に強い台風第 号が、〇日昼前から夕方にかけて奈良県に最も接近する見込みで、平成23年台風第12号に匹敵する記録的な大雨となるおそれがあります。土砂災害に厳重に警戒し、浸水害、河川の増水や氾濫にも警戒してください。

記者会見資料 (例)



過去事例の引用 (2020~)

近畿地方で引用する過去事例：5事例

	<b>平成30年(2018年)台風第21号</b> 記録的な暴風・高潮。関西空港で大規模な浸水、連絡橋にタンカー衝突。
	<b>平成30年(2018年)7月豪雨</b> 京都府・兵庫県に特別警報。いわゆる「西日本豪雨」。全国で水害多発。
	<b>平成25年(2013年)台風第18号</b> 京都府・滋賀県に特別警報。桂川が氾濫し、嵐山・渡月橋周辺にも被害。
	<b>平成23年(2011年)台風第12号</b> 紀伊半島大水害。総雨量1,000mm超。深層崩壊、土砂ダムなど。
	<b>平成16年(2004年)台風第23号</b> 由良川・円山川・出石川などが氾濫・決壊し、甚大な水害が発生。

過去事例の引用 (2020~)

滋賀県で引用する過去事例：2事例

	<b>平成30年(2018年)台風第21号</b> 記録的な暴風。滋賀県内では猛烈な風が吹き、広域に住家被害が発生。
	<b>平成30年(2018年)7月豪雨</b> 京都府・兵庫県に特別警報。いわゆる「西日本豪雨」。全国で水害多発。
	<b>平成25年(2013年)台風第18号</b> 滋賀県に特別警報。県内では南部・近江西部で記録的大雨。浸水被害。
	<b>平成23年(2011年)台風第12号</b> 紀伊半島大水害。総雨量1,000mm超。深層崩壊、土砂ダムなど。
	<b>平成16年(2004年)台風第23号</b> 由良川・円山川・出石川などが氾濫・決壊し、甚大な水害が発生。

過去事例の引用 (2020~)



この5事例(特に滋賀県では赤枠の2事例)が引用されていたら...



豪雨などで甚大な災害が発生するおそれがあり、  
過去に大きな災害をもたらした事例を  
引き合いに出さないといけないほど  
気象台が非常に強い危機感を持っているということ

防災気象情報に加えて...

「いつもと違う」を見逃さない!

	
メディアなどでの気象情報・気象解説	身近な所での「異変」
「いのちを守るために」「重大・甚大な災害」「 <b>厳重な警戒を</b> 」など、 いつもと違う 強い口調・踏み込んだ言葉	「濁った水が流れてきた」「変なにおい」「 <b>川の水が見たことないほど多い</b> 」など、 いつもと違う 景色・状況
<b>災害が差し迫っている可能性 一刻も早い安全確保を</b>	
前兆現象がないこともある。経験だけに頼るのはやめて	

きょう  
ご視聴くださっている  
皆さんは  
きっと だいじょうぶ!

そこで...  
みなさんに**宿題**です。

今回のお話を  
家庭・地域などでぜひ  
話題にしてください!

職場、地域の集まり、  
研修会、井戸端会議... などなど

ひとりでも  
多くの人に...!!!



**実際に事前に避難する人は  
ごくわずか という つらい現実**  
(避難勧告・指示の地域の1%に満たないことも)

災害を目の当たりにしないと  
人間は「逃げない」

周りの人が逃げていないと  
人間は「逃げない」

「自分が巻き込まれるわけがない」  
「今までの経験では何もなかったし」

「誰も逃げていないし」  
「先に逃げるのが恥ずかしい」

**正常性バイアス**

**多数派同調バイアス**

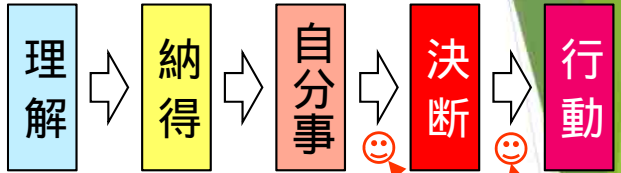
逃げない人が悪いのではなく、  
人間はそういう生き物なのです。

どうすれば、バイアスを打ち破れる？



**人間が行動するまでの5ステップ**

報道ランナー防災スペシャル(2020年1月6日)にて  
名古屋大学 福和伸夫教授によると...



行動に移すのは簡単ではない! (特に最後の2-3ステップ)

行動に移した人は  
なぜできた?

**信頼する 身近な  
誰かの後押し**

- ・消防団の人が避難を促しに来た
- ・家族に逃げようと言われた
- ・ご近所の方に逃げるように促された など



**あなたのことば・行動が  
あなたの大切な人のいのちを守る**

いざという時に 人を動かすのは

⇒ **身近な人のことば**  
(私のことばよりも、もっと心に響く!)

大雨・猛暑など心配される際は、  
**家族・親族から電話一本  
地域で声かけ  
あなたが「率先避難者」に**

日頃からの地域の絆  
コミュニティ形成が大切

**防災・減災・縮災は 福祉そのもの**



と、私は思います。

**「危機感のバトン」を  
確実に 次へ渡すために...**

**受け渡ししやすいバトンの形状**

最後に走って  
ゴールテープを切るのは  
自分自身と心得て

周りの人にも  
バトンを渡して

**相互の  
強い信頼**

**十分な  
受け渡しの  
練習**



災害から**命**を守るのはほか  
の誰でもない...

そのときに、  
防災気象情報をうまく  
活用しましょう!

**地域の力  
一人ひとりの  
思いやりの心**

と、私は思います。



防災・減災が当たり前の  
安全・安心な社会を目指して...

**ご清聴ありがとうございました。**

